

里だより

<発行>
平成30年7月25日
社会福祉法人 博愛
仁万の里
隠岐の島町都万2582-1
08512
(6)2289

グループホーム新設

通所支援課長 中西 正美

七月一日、隠岐の島町栄町に、隠岐の島町初の自前のグループホームが完成しました。このグループホームは男性棟で、六名の方が入居されました。今後、この隣に女性棟が建設される予定です。

入所施設の待機者解消と重度化・高齢化の利用者の方も地域の中で自立した生活が送れるようにという目的で、二十四時間支援体制でバリアフリーのグループホームの建設を、島根県・隠岐の島町からの補助を頂き進めてきました。

入居者の方から名前を公募した「水無月(みなづき)」(竣工式

のあった六月の旧暦の呼び方)と、入居者・支援者・地域の方々、誰からも愛される「みな好き」とをかけて「みなづき」という名前をつけました。

グループホームでの生活に喜びを感じ、自らの人生を豊かなものにできるよう、スタッフ一同ががんばっていききたいと思えます。近くにお寄りの際は是非遊びに来てください。

入居者の方々の感想

- ・みなづきでも畑作業をいつかしてみたいです。
- ・キレイなホームでの生活を楽しみにしています。



平成三十年年度保護者会総会の開催

生活支援課長 赤沼 靖

六月二十三日、三十一名の保護者の方が参加され、今年度の保護者会総会が仁万の里で開催されました。

保護者会の運営方針や計画、予算など、施設側と協議、調整を行ってきた事案について、事務局より色々な提案をさせて頂きました。各事案については、保護者の立場で様々な貴重な意見を伺うことが出来、大変有意義な会議となりました。

仁万の里では、総会時に合わせて、保護者面談や個別面談の相談支援を行っています。平素より、保護者の声を直接伺う機会は少ないことから、とても貴重な機会であることを職員一人ひとりがしっかりと認識し、面談や相談に取り組んでいくことが必要であります。色々と意見を伺って行く中で、職員が普段は気が付かないようなご意見を伺うことが出来たり、いつの間にか、利用者や保護者の考えと違った支援が展開されている場合でも、改めて相互でしっかりと確認していくことが出来る貴重な機会であると考えています。

余談になりますが、日本の福祉施策の根幹となっている「ノーマライゼーション」の考え方は、約七十年前、北欧のほんの

一握りの障がいを持った子供達の保護者の方から始まった運動でした。障がい者福祉施策の歴史の中では、その後も、権利宣言や国際障害者年の採択、近年では、障害者差別解消法の施行など、保護者の方の願いや思いは、ノーマライゼーションの理念の発祥以降も、施策改革の大きな推進力となっております。

私たちは、何かの折に、この様な歴史的な背景を思い起こすことができれば良いかと思えます。そして、保護者の方の切なる願いや思いに耳を傾け、利用者の方に寄り添い、実現に向けて努力していくことが必要ではないかと思えます。

かと思えます。



スケジュール

- 5月12日(土) しげさ踊りパレード参加
- 24日(木) 火災避難訓練
- 26日(土) 地域交流会ミニまつり
- 6月 2日(土) なかよし大運動会
- 3日(日) 新グループホーム竣工式
- 23日(土) 保護者会総会
- 7月 1日(日) 新グループホーム入居
- 10日(火) ジョブフェア
- 8月 5日(日) 盆おどり大会
- 13日(月) 盆帰省 ~16日まで
- 28日(火) 救急救命研修
- 9月13日(木) 防災訓練(土砂災害)
- 19日(水) 人権なんでも相談会
- 10月21日(日) 里まつり
- 11月 3日(土) 岬ふれあいまつり
- 8日(木) 総合避難訓練
- 17日(土) 隠岐養護まつり

ミニまつり



5月26日、第3回地域交流事業ミニまつりを開催しました。これは地域の方々に仁万の里にお越し頂いて、仁万の里の事を知って頂き、利用者との交流を図る事業です。今年度は、高校生を対象に案内をしました。

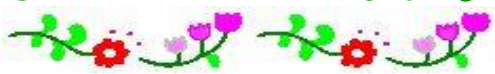
演芸大会では、隠岐高校の吹奏学部の生演奏に利用者の笑顔が輝い

ていました。また、体験コーナーでは、仁万の里の作業で取り組んでいることを、利用者・職員が作り方を説明して体験してもらいました。木やネジなどで作るミニロボット「ロボG」や、ビーズをオーブンで焼いて作るアクセサリーのメルトビーズ作りなどがありました。さらに、焼きそばなど屋台コーナーもあり、高校生と利用者とのふれあう姿がとても自然で嬉しく思いました。

通所支援課長 中西 正美



加工班の喫茶



加工班が喫茶をオープンしています。月に一度、まずは施設内の方を対象として、接客の仕方を身につけながら楽しく頑張っています。



七月十日、レインボーアリーナにてジョブフェア(合同企業説明会)があり、職員三名(施設長と担当職員二名)で参加しました。当日は二十二名もの中高生が仁万の里のブースに来ていただきました。映像を使って生活の場や働く場のことを説明させていただきました。最初に仁万の里についてどう思っているのか学生さんに質問すると、「施設についてよくわからない」とのことでした。ブースでの説明を聞いて仁万の里を少しでも知って貰えたのではないかと思います。

小林 さき子

総務課
七月より総務課に配属になりました齋藤恵利佳と申します。一日も早く仕事を覚えて貢献出来るよう努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

齋藤 恵利佳

就労継続支援B型 園芸班
四月より園芸班に配属になりました是津順子と申します。利用者さんと共に頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

是津 順子

新人職員紹介

しげさ踊りパレード



5月12日(土) しげさ踊りパレードが開催され、仁万の里から踊り好きの利用者・職員が参加しました。当日は天候も良く参加者全員笑顔でのパレードとなりました。

総務課長 脇坂 宣明

ジョブフェア



編集後記

夏休みに入り、夏のイベントが予定されています。仁万の里の盆おどりは八月五日の日曜日に予定していますので皆様のお越しをお待ちしております。

さて、今号より新編集委員会による発行になります。地域に開かれた里づくりを目指して地域の皆様に気軽にきていただくような、広報活動の一助になればという思いで編集してまいります。イベントごとにと皆さんの笑顔いっぱい写真があり、紙面の許す限り掲載できたと思います。次号は十一月に発行予定です。たくさんの方の楽しい思い出を掲載できればと思います。

暑い日が続きますが、体調を崩されませんようご自愛くださいませ。

サービス向上委員会報告

現在のところ第三者委員会で受けた苦情はありませんでした。

平成30年度 苦情解決委員

- ・第三者委員 野津 憲一 内田 政義
- ・苦情解決責任者 早川 秀敏 (施設長)
- ・苦情解決担当者 赤沼 靖 (生活支援課長) 中西 正美 (通所支援課長)
- ・苦情受付担当者 各事業係長、主任